

井上地域公民館だより

平成 27 年 11 月 1 日

発行 井上地域公民館

☎ 246-2488

稲刈り・脱穀

井上小学校5年生が「大きくなあれ」と植えた稲が立派に大きく成長しました。

児童と地域づくり推進委員及びふれあい教室実行委員会の皆さんで、稲刈り・脱穀をしました。

9月30日 稲刈り



初めての稲刈り



稲を運んでハゼ掛け
みんな上手です

このハゼ掛けをやった数日後、強風が吹き荒れ、あちらこちらでハゼが倒れてしまいました。が、幸いにもこの田んぼは倒れることもなく無事でした。

10月15日 脱穀



江戸時代に使われていた干把扱き（せんばこき）を体験
当時は活気的な道具でした



唐箕（とうみ）で
わら屑等と、もみに選別
当時は大発明です



現代の脱穀機
昔に比べて大変便利になりました

寿学級 ゲートボール大会



皆さんハツラツとしたプレーぶりで、声を掛け合いながら楽しんでいました。

若者からお年寄りまで皆さんが「ハマる」大きな魅力を持ったスポーツです。





福島の大幟

明治13年に初建した「日本一の大幟」が10月24日、22年ぶりに建立されました。

今年は何かの記念にというわけではありませんが、この行事を次世代に伝えたいという強い思いからの建立です。長さ22.5m幅4mという大きな幟は近くで見ると、迫力満点です。ただ、とにかく大きい為、風のある時などは掲揚の高さを低くしたり、幟端を下ろします。井上地域公民館の庭からも見えますので、上まであがっているか毎日確認が出来ました。

また、幟枠の飾りの彫り物も見事です。

お話しの会



10月21日

蔵の町すざか昔を語る会の方々による須坂市にまつわる民話や郷土史を、わかりやすく楽しく紙芝居でお話しいただき、子ども達も興味津々でした。

今回は「八丁鎧塚古墳」「越寿三郎物語」「蟹寺のいわれ」「信州須坂ぶどう物語」などの紙芝居と語りをしていただきました。

謡い(お肴)講座

10月9日より、8回コースで謡いの講座を行っています。講師は井上地域公民館の前館長、柴田正雄先生です。

謡いは難しいですが、柴田先生の持ち前の明るさ、元気さで、雰囲気は大いに盛り上がり、楽しくしっかり勉強しています。

ご夫婦での参加者も二組いらっしや、仲の良さはうらやましい限りです。

